各 位

上場会社名 東リ株式会社

代表取締役社長 永嶋 元博 代表者

(コード番号 7971)

執行役員経理財務部長 荒木 陽三 問合せ先責任者

(TEL 06-6494-6691)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、 お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する四半期純 利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	42,500	700	750	400	6.48
今回修正予想(B)	42,600	1,150	1,200	750	12.16
増減額(B-A)	100	450	450	350	
増減率(%)	0.2	64.3	60.0	87.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	42,473	983	1,088	621	10.07

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する当期純利 益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	92,800	4,050	4,100	2,700	43.77
今回修正予想(B)	92,300	4,400	4,450	3,000	48.63
増減額(B-A)	△500	350	350	300	
増減率(%)	△0.5	8.6	8.5	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	91,840	3,825	3,907	2,420	39.23

修正の理由

1.第2四半期累計期間

当期のインテリア業界におきましては、ホテル関連を中心としたリニューアル需要が底堅く推移しましたが、建築着工量が弱含む状況が続いたこともあり、売上高はほぼ当初予想通りの見込みとなりました。 利益面では、原材料コストや製造原価の低減等による売上総利益率の改善に加え、販管費の縮減に努めた結果、当初予想を上回る見込みとなりました。

来春に予定されていた消費増税の再延期に伴う国内需要見通しの変化や足元の市場環境等を鑑み、上記第2四半期累計期間の修正と併せて、通期予想を修正いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。